

平成30年度「教員免許状更新講習」
～ 自然体験活動から子供達の生きる力を～

開 催 要 項

- 1 趣 旨 自然体験活動の意義を理解し、活動に伴う安全管理の意識を高めるとともに、学校教育における体験活動の指導法の工夫改善に資するなど、教員の資質向上を図る。
- 2 主 催 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立沖縄青少年交流の家
- 3 後援(予定) 渡嘉敷村 渡嘉敷村教育委員会 沖縄タイムス社 琉球新報社
- 4 期 日 平成30年8月1日(水)～8月3日(金) 2泊3日
- 5 場 所 国立沖縄青少年交流の家
(台風等で船舶の欠航が予想される場合は、沖縄県立糸満青少年の家で実施)
※台風等で実施が不可能の場合は、国立沖縄青少年交流の家または、沖縄県立糸満青少年の家で9月15日(土)～9月17日(月)に実施する。
- 6 対象・定員 主に小学校教諭、中学校教諭(平成30年度末及び平成31年度末が修了期限の方)50人
(講習内容は主に小学校教諭、中学校教諭を対象としますが、幼稚園教諭及び高等学校教諭も受講可能です)
※養護教諭、栄養教諭は対象外
- 7 受講費用 25,000円(渡嘉敷島で徴収します)
受講料 18,000円
参加費 7,000円(教材費、食事代、シーツ代等を含む) ※宿泊料無料
- 8 内 容 選択領域18時間 「教科指導・生徒指導その他教育の充実にに関する事項」

領 域	内 容 と 形 態	時 間	講 師
教育の課題に関する理解	「生涯学習社会における学校教育・社会教育」【講義】 急激な社会変化へ対応するための生涯学習社会構築の必要性と学校教育・社会教育の役割、教員に求められているものは何かを学ぶ	2	元琉球大学教育学部学部長 現琉球大学非常勤講師 井上 講 四
体験活動に関する理解	「体験活動の意義と学習指導要領」【講義】 体験活動の教育的意義、指導者の役割と資質を理解するとともに学習指導要領との関連を理解する。	2	名桜大学 人間健康学部 スポーツ健康学科教授 平野 貴 也
体験活動に関する技能の習得	「体験活動の指導法①」【実習】 ～ レクリエーションの基本と実技 ～ 子供同士、教師と子供の間を円滑にするためのレクリエーション等の体験活動プログラムについてその意義と指導方法を学ぶ。	2	名桜大学 人間健康学部 スポーツ健康学科准教授 東恩納 玲 代
	「体験活動の指導法②」【実習】 ～ マリン活動 ～ 渡嘉敷島の自然を活かしたマリン活動について安全管理及び安全指導の実践を行い、安全管理体制や安全指導、子供同士の関係を深めるための指導法を学ぶ。	3	名桜大学 人間健康学部 スポーツ健康学科教授 平野 貴 也
	「体験活動の指導法③」【講義】 ～ 体験活動の安全確保と安全指導 ～ 体験活動の実施にあたり、感動的で安全安心な活動にするための安全管理や指導法等について学ぶ。	2	国立阿蘇青少年交流の家次長 北見 靖 直

領域	内容と形態	時間	講師
体験活動に関する技能の習得	「体験活動の指導法④」【実習】 ～ 野外炊事 ～ 野外炊事について安全管理及び安全指導の実践を行い、安全管理体制や安全指導、子ども同士の関係を深めるための指導法を学ぶ。	4	国立阿蘇青少年交流の家次長 北見靖直
	「体験活動の指導法⑤」【講義・実習】 ～ 体験活動とフィードバック ～ 体験活動における達成感や学んだ価値を整理する指導法や評価等について学ぶ。	2	国立阿蘇青少年交流の家次長 北見靖直
履修認定試験		1	

9 研修日程

8月1日(水)	9:00	10:00	11:30	12:00	13:00	15:00	17:00	19:00	21:00	
	とまりん集合	乗船	フェリーとかしき	開講式	昼食	講義「生涯学習社会における学教教育・社会教育」	講義「体験活動の意義と学習指導要領」	夕食 入浴	実習「体験活動の指導法① レクリエーションの基本と実技」	
8月2日(木)	7:00	8:30	9:00	12:00	13:00	15:00	19:00	19:30	21:00	
	朝のつどい 朝食	移動	実習「体験活動の指導法② マリン活動」	昼食	講義「体験活動の指導法③ 体験活動の安全確保と安全指導」	実習「体験活動の指導法④ 野外炊事」	移動	入浴 清掃	情報交換会	
8月3日(金)	7:00	8:30	9:00	12:00	13:00	13:30	14:30	16:00	17:10	
	朝のつどい 朝食	清掃	講義「体験活動の指導法⑤ 体験活動とフィードバック」	グループ発表会	昼食	まとめの時間	履修認定試験	閉講式	移動	フェリーとかしき 那覇市泊港解散

※講師及び日程については、都合により変更になる場合があります。

10 申込みについて

- (1) 受付期間 平成30年4月16日(月)午前9時から平成30年5月14日(月)午後5時まで。
但し、申込先着順で定員になり次第締め切らせていただきます。
- (2) 申込方法
 - ①電話にてご本人により仮申込みを行ってください。(先着順50人)
 - ②受講申込書をHPよりダウンロードし、必要事項を記入押印の上、下記の書類を当青少年交流の家宛に6月1日(金)必着で郵送して正式に申込み手続きして下さい。
※封筒には「教員免許状更新講習申込み」と朱書き願います。
 - ・受講申込書(ホームページよりダウンロード)
 - ・受講対象者であることの証明(上記申込書下欄使用可、様式自由)
 - ・自宅住所を記入し、82円分の切手を貼った返信用封筒(長形3号封筒)
- (3) 留意事項
 - ①受講者が定員に満たない場合は再募集する場合があります。
 - ②受講の手続き方法や受講対象の判断等は、文部科学省ホームページのフローチャート等でご確認ください。※養護教諭、栄養教諭は対象外です。
 - ③全日程の宿泊受講といたします。

11 その他

- (1) 最終日の認定試験（筆記試験）で基準を満たした方には、平成30年度末及び平成31年度末教員免許状更新に限り有効となる「履修証明書」を発行します。（30時間の必要単位のうち、選択領域18時間分）
- (2) 講座実施に関わるアンケート等の調査にご協力いただきます。
- (3) 事業開催中の画像（写真・動画）・感想文・制作物は当機構や本所の事業に関する報告書、広報及びホームページなどに利用させて頂くことをご了承ください。不都合のある方は事前にご連絡ください。
- (4) 住所・電話番号等の個人情報は、当事業に係る業務に利用するものです。それ以外の目的で使用及び提供することはありません。
- (5) 受講に必要な用具等詳細については、受講者に後日連絡いたします。
- (6) 講習時間以外の当施設における標準日課については、ホームページ等で十分ご理解の上ご参加ください。
- (7) 船舶代については、とまりんで参加受付後に交流の家の職員から説明をいたします。

【申込・問合せ先】

国立沖縄青少年交流の家 担当：比嘉 正人
〒901 - 3595 沖縄県渡嘉敷村字渡嘉敷2760番地
TEL 098 - 987 - 2306 FAX 098 - 987 - 2318
E-mail okinawa@niye.go.jp

国立沖縄青少年交流の家 検索

